



⇒講演中の歳川氏

宮田の特色や魅力を学ぶ

「ふるさと倉岳学講座」

倉岳地区公民館主催の全体講座が6月3日(日)多目的研修集會施設で開催され、約50名の参加があった。

「宮田の特色や魅力をたどる」と題して地元、棚底の天草市立本渡歴史民俗資料館勤務で元倉岳支所長、歳川喜三生氏が講演された。歳川氏は、倉岳の歴史にも造詣が深く、天草市合併前には「倉岳町誌」編纂を主導されたり、最近では評伝「天草五十人衆」執筆者の一人として名を連ねるほどの著名な郷土史家でもある。

『ふるさと倉岳学講座』は、昨年の棚底、昨年の浦について今年が3回目。天草の政治・経済の中心地として一時期、栄華を誇ったという。その宮田地区の特色や魅力を古代から現代にかけて当時の航跡をたどりながら軽妙に解説いただいた。

特に大分、日田の私塾『成宜園』に全国の知識人に交じって宮田出身者が6名も入門していた話や伊能忠敬が天草測量の際、宮田の庄屋、中村家に宿泊したという史実を知り改めて宮田が歴史的に重要な役割を果たしてきた経緯が分かる良い講演だった。

棚底地区振興会報 アイラトピカスラ

棚底地区振興会

倉岳町棚底1786-4
棚底地区
コミュニティセンター
Tel.64-3664
fax63-7544



←資料に目を通す受講者ら

平成30年度 倉岳地区公民館 開講式

マリンフェスタ

天高倉岳校 inえびすビーチ



この日一番の大物“エイ”をゲット

「一致団結 ～平成最後の大会～」というテーマで第21回天草高校倉岳校マリンフェスタinえびすビーチが6月17日(日)に開催された。

本大会は、全国的にも珍しい『海の運動会』で倉岳校の伝統行事でもある。学校の活性化と地域社会との連携強化、自然との共生を目的に、平成最後の大会を生徒、教職員、保護者、地域住民が一体となって楽しんでいた。

競技では、海上に浮かぶフラッグを取り合う“Catch a sea”やシーカヤック競漕、エイやアナゴ、タコなど魚のつかみ捕り外全12種目に生徒らは砂まみれになりながらチームの勝利を目指して必死に戦っていた。

なお、大会の様子は過日TKU若っとランドで放映された。



海上の旗めがけ勢よくダイビング!



観客席を撮影する若っとランドクルー



シーカヤックのスタートダッシュ

～雨の日は家で城郭探し～

梅雨入りして、ジメジメとした日が多くなってきました。雨が降ると、外出しようという気持ちになかなかありません。そこで、今回は棚底城跡はもちろん、他の文化財についてまとめてあるサイトを紹介します。

・文化遺産オンライン

⇒文化庁が制作した、国宝・国指定重要文化財を検索、閲覧できるサイト。

・熊本県総合博物館ネットワーク・ポータルサイト

の2つです。お宅にパソコンがある方々はぜひ検索してみてください。天草市のホームページもよろしくお祈いします。

(天草市文化課 宮崎)



環境美化作業＝曙地区のようす

一町内一斉
一日一汗運動
郷土愛を育む

「一日一汗運動」が6月3日(日)町内一斉に実施された。毎年、地区内の清掃活動を通じて、環境美化に對する意識を高め、郷土を愛する心を育てることを目的に行っている事業である。曙地区では、午前6時から地区民総出で地域内の草刈や花壇の除草、不燃物拾いなどに汗を流し、作業終了後には見違えるようにきれいになった。

平成29年は全国で約39000件火災が発生し、うち住宅火災で約900人が亡くなっているそうです。その原因の多く、約7割は逃げ遅れです。

住宅用火災警報器は、平成23年6月1日から消防法及び条例が改正され設置が義務づけられています。命を守るためにも速やかに設置しましょう。



なぜ住宅に
火災警報器が
必要なの？
天草広域連合
中央消防署倉岳分署



熱心に説明を聴く＝健康体操の皆さん

命を守る
ために！
普及活動来館



火災報知器の必要性を説明中＝消防署員

今月の人口

高齢化率 46.35%

人口動静

	世帯数		人口	
	4月末	5月末	4月末	5月末
浦	287	287(0)	680	683(+3)
棚底	478	478(0)	1,092	1,089(-3)
宮田	453	451(-2)	1,036	1,035(-1)
合計	1,218	1,216(-2)	2,808	2,807(-1)

主な行事予定

- 7月 8日(日)棚底城跡・川草刈作業
- 7月15日(日)第7回Xアスロン大会
- 7月20日(金)防犯パトロール
- 7月29日(日)世代間交流事業

(予定のため変更になる場合あり)